

## 「11/23に設立」と記者発表 11/14、県政記者室



記者会見をする左から、吉田修、松浦万里子、西山貞義、平井隆の各氏（11/14、県政記者室）

十一月二十三日の「設立全体会議」を前にして、県政記者室で記者発表をしました。会見には、西山貞義弁護士、松浦万里子・元金城大学社会福祉学科教授らが出席。設立の目的や想いを語りましたが、熱心なやり取りがあり、北日本新聞と北陸中日新聞が報道しました。

### 反貧困とやま設立へ

弁護士や研究者 既存団体と連携

貧困問題の解決を目指す「反-貧困ネットワークとやま」が、十二日に設立する。関係者が十四日、県庁で

会見した。反貧困とやまは、弁護士や研究者、医療従事者ら十二人でスタート。電話相談を開設したり、行政

への要請、懇談活動をしたりする。既存の県内支援団体や全国組織の反-貧困ネットワークなども連携する。県弁護士会貧困問題取組強化PJ委員長の西山貞義さんは「支援団体がつながり合い、それぞれの専門分野を生かせるようにしたい」とあいさつ。元金城大社会福祉学部教授の松浦万里子さんは「富山は貧困問題にきちんとして取り組んでこなかった地域。支援活動の足場をつくりたい」と意気込んだ。

反貧困とやまは二十三日午後四時十五分から、富山市赤江町の県中小企業研修センターで設立全体会議を開く。金沢大名誉教授で生存権裁判を支援する

11/15「北陸中日新聞」

全国連絡会の井上英夫会長の記念講演もある。入場無料。問い合わせは、富山中央法律事務所へ電話076(422)2466へ。(石井真暁)

### 困窮者支援で連携組織設立へ

県内有志ら

生活困窮者の支援に連携して取り組み、手厚いサポートにつなげようと県内の弁護士や司法書士、社会保険労務士らが今月、「反貧困ネットワークとやま」を設立する。

これまで、生活困窮者の支援は個人や団体が個別に展開してきたが、それぞれの専門知識を生かして幅広く支援しようと、県内の有志13人を中心にグループを発足することにした。困窮者からの電話相

結核予防会  
法務会  
地産会  
看護協会  
福祉協会  
福祉連合会  
福祉連合会  
福祉連合会

**反八咫**

富山市西中野本町2-21  
☎076 422-0022  
駐車場 25台有り

談に応じるほか、行政手続きに協力する。代表世話人を務める富山中央法律事務所の西山貞義弁護士は「法律や福祉の専門家が集うことでさまざまな問題に対応できる。支援の輪を広げたい」と話す。

23日に富山市の県中小企業研修センターで設立総会を開く。問い合わせは富山中央法律事務所、電話076(422)2466。